

至誠館大学

科目名	金融論			コード	
英語表記	Finance of Small Buigness				
担当教員名	大蔭 勝威			年度	平成28年度
基準年次	2年次	開講期	前期	単位数	2
授業形態	講義	授業形式		履修形態	選択
授業概要					
経済全体のグローバル化がいわれて久しいが、とくに金融は連鎖性が強く、一国で起きた問題がすぐに全世界に波及する。こうした実態を抽象的ではなく具体性を中心に分析、問題点を明らかにして行く。					
到達目標					
金融危機の怖さを実感するとともに、個人的にもいつ自分の身に降りかかってくるかわからない問題(テーマ)であることを認識してもらいたい。					
授業計画					
第1回	シリーズ「主要国の金融政策を検証する」①				
第2回	シリーズ「主要国の金融政策を検証する」②				
第3回	シリーズ「主要国の金融政策を検証する」③				
第4回	シリーズ「主要国の金融政策を検証する」④				
第5回	一段と加速する地銀再編成				
第6回	新段階に入ったビットコイン(仮想通貨)				
第7回	為替問題を考える				
第8回	大丈夫か日本国債㊦				
第9回	大丈夫か日本国債㊧				
第10回	[検証]マイナス金利導入の功罪				
第11回	金融(経済)危機に学ぶ①				
第12回	金融(経済)危機に学ぶ②				
第13回	金融(経済)危機に学ぶ③				
第14回	金融(経済)危機に学ぶ④				
第15回	授業の総括と試験について				
評価方法と基準			評価項目と割合(%)		
出席(授業態度)と試験で50%ずつが基本			出席	授業態度	レポート
				50	
			期末試験	50	
授業外学習			テキスト、教材		
			原則として毎回A4版1枚にまとめたレジュメ、参考資料の配付を予定している。		
参考書			受講生へのメッセージ		
難しい本より、新聞、テレビ、インターネットなどで毎日金融関係のニュースをウォッチする方がよい。			とにかく授業に出ること(15回の授業は全部繋がっている)		
キーワード					